

ブログの書き方ポイント

ブログの書き方について、簡単にですがまとめておりますので、お手すきの際にご確認いただけますと幸いです。

なお、ここでは例として整体院を店舗に想定しております。

【1.ブログのタイトルをキャッチーなものに】

多くのユーザーは検索時にタイトルで内容を読み取ります。タイトルでユーザーの気を引けないと、開かれずに終わってしまうので、まずはタイトルでユーザーの好奇心をくすぐることが大切です。

「外反母趾ってどうすれば予防できるの?」「簡単!お風呂でできるむくみ解消法」のように、悩んでいるユーザーがクリックしたくなるようなタイトルにすることがポイントです。

「1分でできる肩こり解消体操!」「毎日2分するだけで体の歪みが改善!」のように、数字を入れるのも効果的です。

【2.1記事につき1つキーワードを決める】

キーワードを盛り込みすぎると、何の記事なのかわからなくなりがちです。「腰痛」「肩こり」「姿勢改善」のように、キーワードを1つ決めて、それについて記事を書くと、主軸があってわかりやすい内容になります。

【3.誰にでもわかりやすい文章で書く】

専門用語ばかりのブログ記事をたまに見かけますが、知識のない人は何を書いているのかわからないので、飽きて閉じられてしまいます。中学1年生にもわかるような文章を書くといい、と言われています。

また、「自分ならどんなキーワードで検索するか」を想定しながら書くと良いです。病名で検索するより「肩 痛い」「腰 痛み」のように、症状で検索する人の方が多いでしょう。

【4.文字数は多ければ多いほど良い】

Googleに優良コンテンツと認識されるには、「この記事はユーザーのためになるかどうか」が重要になります。

例えば「外反母趾」についての記事を書く場合

- ①そもそも外反母趾になる原因はなにか
- ②どういう症状が起こるのか
- ③どういう人に多いのか
- ④どうすれば予防できるのか
- ⑤外反母趾になってしまったときはどうすればいいのか

のような内容が求められます。

これらを書くとなると、500文字では収まりません。必然的に文字数は多くなります。それゆえ、極端に文字数が少ないと、Googleに「ユーザーの疑問に対して解消できるほどの情報量がない」と認識されてしまうのです。

何文字以上が良いか明確にはされておりませんが、2000文字以上あれば十分とも言われています。

【5.見出しをつける】

2000文字もの内容を書くの記事も長くなります。

上記の外反母趾の記事であれば、①～⑤それぞれに見出しをつけることで、ユーザーが見やすくなります。

逆に文字ばかりがギュッと詰まっても、読む気が薄くなってしまうので、適度に改行などを入れて画面を見やすくするとユーザーが疲れません。

【6.キーワードの羅列はNG】

地域名や業種、施術名などで検索にヒットさせたい場合、本文に盛り込むことは効果的ですが、キーワードをただ並べてしまうと、Googleに「キーワードをただ並べているだけ」と認識されてしまい、評価が下がってしまう場合があります。

「〇〇市 ××町 △△駅 ◇◇整体院」のように並べるのではなく、
「〇〇市〇〇町〇〇駅から徒歩1分の〇〇整体院」のように、文章として入力すると自然にキーワードを盛り込むことができます。

店舗の住所を文末に入れても、良いと思います。

そのほか、なにかお困りのことや不明点がございましたら、サポート課までご連絡ください。